

●今月の『ポピー』の算数で学習するおもな内容と大切なことがあります。

□の数字は、教科書のページ数です。

1年 かずと すうじ

2~17

- 絵やおはじきを使って、数の多少を比べます。
- 1から10までの数を読んだり、数えたものを数字で書いたりします。最初に正しい形や書き順を覚えるようにしましょう。
- 「5」や「7」をひとつでがきのように書いたり、「8」の書き順をまちがえたりしやすいので、書いているときに注意して見てあげましょう。



何度もなぞって練習しよう。

<2回で書く>
1↓² 5 1↓² 7

3年 九九の表とかけ算、わり算 10~31

- 九九の表をもとにかけ算のきまりを学び、0や10のかけ算ができるようになります。
- わり算の意味を知り、わり算の答えが求められるようになります。

$$12 \div 3 = 4$$

3のだんの九九を使って求めるよ。



<12個を3人で同じ数ずつ分ける>
○○○○|○○○○|○○○○

<12個を1人に3個ずつ分ける>
○○○|○○○|○○○|○○○

(ポイント)かけ算九九を覚えていないとできないので、しっかり復習しておきましょう。

5年 整数と小数、体積

10~24

- 整数や小数を10倍、100倍、…、 $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、…にした数が求められるようになります。
- 公式にあてはめて、直方体や立方体の体積や容積が求められるようになります。

直方体の体積=たて×横×高さ

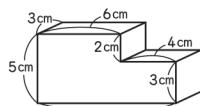
立方体の体積=1辺×1辺×1辺

・1辺が1cmの立方体 → 1cm³

・1辺が1mの立方体 → 1m³

・1m³=1000000cm³

・1L=1000cm³



●複雑な立体の体積を求める工夫を考えます。

2年 ひょうとグラフ、時こくと時間、たし算とひき算 10~31

- 表やグラフの表し方、時刻(午前・午後〇時〇分)と時間(〇分、〇時間)について学びます。
- 2けた+1けた(くり上がりあり)、2けた-1けた(くり下がりあり)のたし算・ひき算の計算ができるようになります。

何十といくつに分けて考えるんだね。



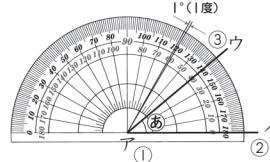
- 18+2の計算のしかた
18は10と8
8に2をたして10
10と10で20
- 20-4の計算のしかた
20は10と10
10から4をひいて6
10と6で16

4年 角とその大きさ、折れ線グラフ 10~35

- 分度器を使って角度をはかったり、角をかく練習をし、三角じょうぎの角について学習します。

〈角の大きさのはかり方〉

- ① 分度器の中心を角の頂点Aに合わせる。
- ② 0°の線を辺アイに合わせる。
- ③ 辺アウの上にあるめもりをよむ。



- 横とたての軸の目もりや線のかたむきに注意して、折れ線グラフをよめるようにします。また、表をよみとて、それを折れ線グラフにかき表すしかたを学習します。

6年 対称な図形、文字と式 10~33

- 線や点を使って、対称となる図形を見つけたり、かいたりできるようにします。

- (1) 直線(対称の軸)を折り目にして折ると折り目の両側がぴったり重なる図形は線対称。
- (2) 点(対称の中心)を中心にして180°まわして重なる図形は点対称。

いろんな正多角形で、線対称か点対称かを調べる学習もするよ。



- 2つの数量の関係を文字の式で表します。

$$3 \times x = y$$

